

東広島市議会議員

しげもり佳代子通信

東広島市高屋高美が丘4丁目7-1(豊栄事務所/豊栄町清武119) TEL(082)426-3238

一般質問(本会議場にて)



広島県立広島国泰寺高等学校卒業
早稲田大学第一文学部英文学科卒業
広告代理店 代表取締役
2015年 初当選(現在3期目)

市議選公約 大型施設建設 慎重であるべき!

どうする? 市役所第2庁舎建設

成果 「当面は着手しない」大屋根広場と切り離して検討

6月・9月定例会 一般質問

第2庁舎建設計画 (7階建て 9,000㎡)

[第2庁舎建設]	[立体駐車場建築]	[北館建て替え]	[合計]
50億円	10億円	2~6億円	62~66億円

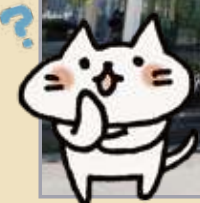
市役所第2庁舎建設計画 決定プロセスに疑問?

令和4年の3月までは「跡地活用プランの策定」としていたが、いつの間にか「跡地および周辺公有地の活用プラン」となり、大屋根広場の事業費10億円が、総事業費70~80億円に膨れ上がった。検討してきたのは跡地活用であり、第2庁舎建設についてのニーズ調査はほとんどなく、市民理解も得られていない。2つの計画は切り離して計画すべきである。

将来的に第2庁舎は必要か?



今の市役所がツインタワーになるかも?



第2庁舎建設と無料化 どちらがいいですか?

市役所本庁舎

人口減少社会、第2庁舎建設 市民理解は得られるのか?

市中心部ではランドデザインがないまま、現本庁舎、芸術文化ホールくらら、新美術館が建設された。人口減少は危機的状況であり、新たな公共施設(第2庁舎)の建設は慎重な検討が必要である。

20年後、市役所だけが旧態依然と残っているのか?

将来的に東広島市がどう変わるのかわからない。今後20年間で半分の仕事が、AIによって無くなると言われている。市役所だけが旧態依然として残っているとは思えない。第2庁舎建設よりも老朽化した小中学校や保育所の長寿命化工事や、道路や橋、水道などの更新を優先して、市民の暮らしの安全安心を守るべきである。

成果

市役所第2庁舎建設 当面は着手しないことを示唆

市長の答弁は「将来の人口減少などを考慮すると、新たな施設整備や維持管理のコスト検証は、さらに注意深く見極める必要がある。また第2庁舎建設計画については、総合管理計画(令和3~12年の計画)には入っておらず、財政的に可能か検証する」であった。

総括

令和4年より突如として示された第2庁舎建設計画は白紙になったわけではありません。十分なニーズ調査が行われ、20年30年後の将来像が示されているか、市民理解が得られるのか、引き続き注視し、議論してまいります。

詳しくは、こちらをご覧ください。



6月定例会



9月定例会



フェイスブック



ホームページ